

平成 24 年 5 月 16 日

各 位

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-21-3  
株式会社ビー・エム・エル  
代表取締役社長 福田 和太  
(コード番号：4694 東証第一部)  
(問い合わせ先) 取締役執行役員 山下 勝司  
電話 03-3350-0308

## 中期経営計画 (Quality Leading Company) 策定のお知らせ

当社グループは、この度、2012 年度から 2014 年度までの 3 カ年を対象とする第 5 次中期経営計画 (Quality Leading Company) を策定いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 第 4 次中期経営計画 (2009 年度から 2011 年度) の総括

第 4 次中期経営計画 (2009 年度から 2011 年度) は、事業基盤再構築をビジョンとして、BML グループのインフラ整備の期間と位置付け、人材育成、システム再構築などを通じて売上高 1,000 億円を実現するに相応しい企業体質の構築に取り組んでまいりました。

臨床検査事業における収益基盤の強化では、新規取引先の拡充、地域センターとのアライアンスの推進により、連結売上高の拡大を図ることができました。周辺事業の医療情報システム事業では、新型電子カルテ「クオリス」を投入し、同事業拡大に向けた基盤構築を行いました。また、食品衛生事業においては、腸内細菌検査専用ラボの新設により、効率的な検査体制を実現しました。人材教育についても幹部候補生研修をはじめとした階層別研修などを実施し、人材育成に努めました。

以上のことから、第 4 次中期経営計画で売上高 1,000 億円を実現する企業体質の構築について、概ね体制を整えることができたと考えております。

### 2. 第 5 次中期経営計画の概要

#### (1) BML グループビジョン

第 5 次中期経営計画においては、「品質」について全社全部門で見つめなおし、信頼性を高めることが企業成長にとって最も重要な課題であると考え、『**Quality Leading Company**』をグループビジョンに掲げ、品質ならびに信頼性の向上に取り組んでまいります。

#### (2) 基本方針・テーマ

【基本方針】 高質・高信頼性による事業基盤の拡充と発展

【テーマ】 全社品質・信頼性の向上

「高質・高信頼性による事業基盤の拡充と発展」を基本方針に掲げ、高い品質により、お客様を始めとするステークホルダーからの信頼性を獲得し、事業基盤の拡充と発展を実現させることを目指します。最重要テーマとして、「全社品質・信頼性の向上」を掲げ、全社全部門が品質向上に取り組むことにより、競争優位性の確立による発展を実現させてまいります。

また、社員自らが品質向上、業務改善、コストダウンに参画する企業風土づくりを目指して、全社全従業員の参加による「KAIZEN 活動」を展開していきます。

### (3) 事業別戦略

#### 【臨床検査事業】

臨床検査事業については、クリニック市場および病院の開拓に加え、既存ユーザーへの深耕開拓を継続してまいります。そのため、提案力を強化するとともに、研究開発部門との連携による学術営業力を強化してまいります。

また、「エリア戦略の再構築」に取り組み、営業所配置の見直しと地域別ラボ戦略の強化を図ります。さらに、「IT活用による新しい医療サービスの提供」として、IT活用による新たな付加価値と利便性の向上を進めてまいります。

検査品質の向上については、地域ラボを含めた検査本部組織の見直しに着手するとともに、検査技師のレベルアップを図るべく、社内での技師研修体制の充実を行います。また、ローコスト体制を進めるべく、検査の自動化に引き続き積極的に取り組みます。

研究開発の取り組みとしては、従来以上に、研究開発部門と営業部門との連携を強化する体制を構築し、現場のニーズに基づいた検査項目の開発に注力してまいります。

#### 【食品衛生事業】

食品衛生事業については、検査品質向上を図るべく「ISO17025」を新たに取得する他、登録検査機関の資格取得にチャレンジし、受託拡大を目指します。

#### 【医療情報システム事業】

医療情報システム事業については、直販・販社を含め、販売体制の強化に努めるとともに、地域友好検査センターとの連携など、販促手段を強化します。

新商品「クオリス」に新たな機能を開発し、利便性を向上させるほか、従来商品「メディカルステーション」については、高機能電子カルテとしての特長を活かした販促に努めます。

### (4) 数値目標

(百万円)

	第58期		第59期		第60期	
	2013年3月	前期比	2014年3月	前期比	2015年3月	前期比
<b>売上高</b>	<b>95,000</b>	<b>3.0%</b>	<b>98,300</b>	<b>3.5%</b>	<b>102,000</b>	<b>3.8%</b>
<b>検査事業</b>	<b>91,160</b>	<b>2.7%</b>	<b>94,060</b>	<b>3.2%</b>	<b>97,440</b>	<b>3.6%</b>
<b>臨床検査事業</b>	<b>87,510</b>	<b>2.7%</b>	<b>90,250</b>	<b>3.1%</b>	<b>92,920</b>	<b>3.0%</b>
<b>その他検査事業</b>	<b>3,650</b>	<b>2.8%</b>	<b>3,810</b>	<b>4.4%</b>	<b>4,520</b>	<b>18.6%</b>
<b>医療情報システム事業</b>	<b>3,580</b>	<b>10.0%</b>	<b>3,950</b>	<b>10.3%</b>	<b>4,240</b>	<b>7.3%</b>
<b>その他事業</b>	<b>260</b>	<b>18.7%</b>	<b>290</b>	<b>11.5%</b>	<b>320</b>	<b>10.3%</b>
<b>経常利益</b>	<b>7,000</b>	<b>33.9%</b>	<b>7,600</b>	<b>8.6%</b>	<b>8,300</b>	<b>9.2%</b>
<b>当期純利益</b>	<b>3,700</b>	<b>54.7%</b>	<b>4,000</b>	<b>8.1%</b>	<b>4,400</b>	<b>10.0%</b>
<b>売上高経常利益率</b>	<b>7.4%</b>		<b>7.7%</b>		<b>8.1%</b>	
<b>ROE</b>	<b>7.5%</b>		<b>7.6%</b>		<b>7.9%</b>	

※本資料に記載されている数値目標等の将来に関する記述は、種々の前提に基づくものであり、今後の事業環境など様々な要因によって、実際の業績と異なる可能性があります。

以上